



藤沢市役所

記者発表資料

2020年（令和2年）12月10日

藤沢記者クラブ各位

映画上映会・シンポジウム 私たちは子どもたちに何ができるか？ ～みんなでつくる子どもの居場所～



本市では、昨年度「藤沢市子ども共育（ともいく）計画」を策定し、すべての子どもが健やかに育つことのできる地域共生社会の実現をめざしているところです。

そのような中、この度のコロナ禍で、学校が休校となったり、遊び場が閉鎖となったりし、より一層、子どもたちが日常を過ごす居場所の大切さを認識いたしました。

そこで、子どもの居場所について、また、行政・学校・地域など、それぞれの立場で子どもたちに何ができるかについて、改めて、市民の皆さまと一緒に考えていきたいと思いこのようなシンポジウムを開催することといたしました。

また、シンポジウムに先立ち、パネリストである木村泰子さんが初代校長を務められた大阪市立大空小学校を舞台とした「みんなの学校」の映画上映を行います。

日時 2021年（令和3年）1月24日（日）13:00～16:45

【一部（映画上映）13:00～ 二部（シンポジウム）15:15～】

会場 藤沢市民会館 大ホール

パネリスト ・木村泰子さん（大阪市立大空小学校初代校長・オンライン参加）
・西野博之さん（川崎市子ども夢パーク所長） ほか

定員 先着500名様

※ 小学生以上。市内在住・在勤・在学の方を優先します。

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、当日は指定席となります。

申込期間 2020年12月14日（月）から2021年1月15日（金）まで

申込方法 電話、FAX、HPの申込フォームより下記申込先へ

申込先 藤沢市子ども青少年部子育て企画課

電話 0466-50-3562

FAX 0466-50-8428



HPはこちら

主催 藤沢市

共催 藤沢市教育委員会

協力 レディオ湘南



*この資料に関する問い合わせ先 藤沢市役所 子ども青少年部 子育て企画課

担当： 大久保、小島

内線： 3811

直通： 0466(50)3562

《参考》

1 パネリスト紹介

- ◎ 木村 泰子さん 大阪市出身。映画「みんなの学校」の舞台となった大阪市立大空小学校の初代校長を務める。「みんながつくるみんなの学校」を合言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注ぐ。2015年春に45年間の教職歴をもって退職し、現在は全国各地での講演活動に多忙な日々を過ごす。



- ◎ 西野 博之さん NPO法人フリースペースたまりば理事長。精神保健福祉士。1986年より、不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわり、1991年に川崎市高津区に「フリースペースたまりば」を開設。2003年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設し、その代表となる。2006年より川崎市子ども夢パークの所長に就任。また、文部科学省・神奈川県など多くの会議の委員を務める。神奈川大学非常勤講師。



- ◎ 吉田 早苗 藤沢市教育指導課長、善行小学校長、藤沢市教育長（2013年4月～2017年3月）などを経て、2017年4月より藤沢市教育政策担当参与。
- ◎ 宮原 伸一 藤沢市子ども青少年部長。

2 コーディネーター紹介

- ◎ 手塚 明美さん 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構理事長。住宅メーカー勤務を経てまちづくりに興味を持つ。1998年に機構の立ち上げに携わり現在に至る。

3 映画「みんなの学校」紹介

- ◎ 全ての子どもに居場所がある学校作りを目指す大阪市立大空小学校（当時は大阪市立南住吉大空小学校）の取組みを、長期にわたり丁寧に追いつけた教育ドキュメント。他の地域では厄介者扱いされていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子どもに成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。（平成25年度（第68回）文化庁芸術大賞受賞理由より）